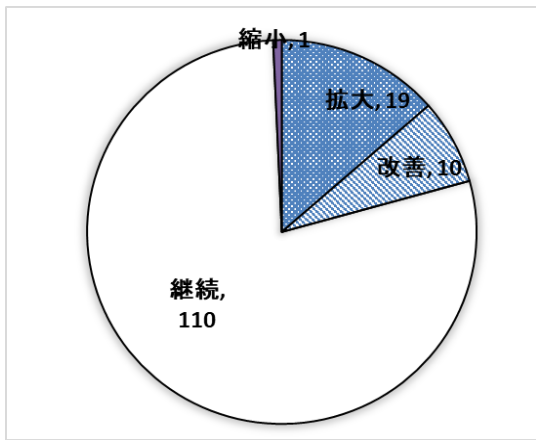


# 小平アクティブプラン21(第三次)における取組の総括

男女共同参画推進審議会  
資料2 令和3年7月27日

## 基本目標 I 男女共同参画によるワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現

4年間の取組状況(平成29年度から令和2年度まで)



基本目標 I 課別施策35施策×4年実績=140件  
( 拡大:19件、改善:10件、継続:110件、縮小:1件)

(主な取組内容)  
ワーク・ライフ・バランスの意識啓発のため、広報誌『ひらく』へ掲載したり、講座を開催し、誰もが個性と能力を發揮できる暮らし方、働き方を選ぶよう、意識啓発を行いました。また、多様で柔軟な働き方を選択できる環境の整備のため、先進事業者での取組などを取り上げました。

仕事と生活の両立支援ではライフスタイルの多様化に応じた就業支援や子育て・介護支援、男性への家庭参画・地域活動への参加を促進する事業等を実施しました。

### 数値目標の実績

	平成28年度 実績(C)	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績(A)	令和2年度 数値目標(B)	達成度 (A-C)/(B-C)×100
<b>施策1 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の意識づくり</b>							
『職場で「男女差別と感じられることはない」と思う人』の割合 (実態調査:問8-3)	47.4%	-	-	-	48.6%	60.0%	9.5%
<b>施策2 仕事と生活の両立の支援</b>							
『「育児休業制度を利用した」という男性』の割合 (実態調査:問11)	4.6%	-	-	-	11.6%	13.0% (内閣府目標値)	83.3%

### (個別の取組)

●多様で柔軟な働き方を選択できる環境整備のための啓発、事業者等における先進事例の紹介では、女性活躍推進セミナーや市内事業者懇談会を通して、事例を紹介し、事業者への意識啓発を行いました。

市民協働・男女参画推進課

●安心して子育て中の家庭が就業継続できるよう、幼児期の教育・保育、学童クラブの充実をはかってきました。

保育課、  
子育て支援課

●制約のある誰もが安心して就業継続できるよう、男性向けの家事・育児・介護講座を開催してきました。

市民協働・男女参画推進課、  
子育て支援課、健康推進課、  
公民館


●地域課題の課題解決に向け、市民と市民活動など地域の活動をつなぐ新たな取組「こだいら人財の森」事業をスタートさせるとともに、市民活動に参加できる体験型の連続講座を実施しました。

市民協働・男女参画推進課

※「男女共同参画推進についての市民意識・実態調査」は5年に一度の調査のため、その数値については、「平成28年度実績」の欄に前回調査分の平成27年度の数値を入れている。

## 基本目標Ⅱ あらゆる分野における男女共同参画と女性活躍の支援

### 4年間の取組状況(平成29年度から令和2年度まで)

 <p>今後追加予定</p>	<p>基本目標Ⅱ 課別施策25施策×4年実績＝100件 (拡大:4件、改善:9件、継続:85件、縮小2件)</p> <p>(主な取組内容) 働きたい人が性別に関わりなくその能力を十分に発揮できるよう就業・起業支援や、固定的な役割分担にとらわれず就業継続できるよう働く場の環境整備支援を事業者へ情報提供しました。 あらゆる分野において女性の視点を取り込むことができるよう指導的立場への女性の登用状況を把握しました。 また、地域における男女共同参画推進のため、地域活動の支援、誰もが参加しやすい学習の場の提供に努めました。 年少期から固定的な役割分担意識をかかえることのないよう、学校教育の場においても人権教育、健康安全教育の充実に努めました。</p>
---	--

数値目標の実績	平成28年度 実績(C)	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績(A)	令和3年度 実績(A)	令和2年度 数値目標(B)	達成度 (A-C)/(B-C)×100
<b>施策1 女性の職業生活における活躍支援</b>								
『「結婚、出産・育児を理由とした退職経験はない」という女性』の割合 (実態調査:F4-1)	44.2%	-	-	-	31.9%		60.0%	基準年 (H28)上 回らず
<b>施策2 政策・方針決定過程への男女共同参画</b>								
市職員の管理職における女性比率(各年度4月1日現在)	16.4%	16.2%	15.4%	17.4%	18.0%	18.8%	30.0%	17.6%
市職員の係長以上における女性比率(各年度4月1日現在)	25.0%	26.4%	26.7%	29.1%	29.2%	29.3%	35.0%	43.0%
市の委員会・審議会等における女性比率(各年度4月1日現在)	41.4%	45.3%	45.5%	46.9%	45.3%	44.2%	50.0%	32.6%
<b>施策3 あらゆる場での男女共同参画意識の醸成</b>								
『地域活動に「参加している」という人』の割合 (実態調査:問18)	73.0%	-	-	-	60.3%		80.0%	基準年 (H28)上 回らず
(個別の取組) ●女性の再就職を支援するため、『女性再就職サポート事業』を実施し、再就職を目指す女性のスキルの向上と、市内等事業者とのマッチングにより、就業までの支援を実施しました。								産業振興課
●町会・自治会運営の情報交流を促進し、地域活動への取組を支援するため、自治会地域懇談会を開催し、共通の困りごとなどの話し合いを重ねてきました。								市民協働・男女参画推進課
●小平市第四次長期総合計画の策定に係る「市民ワークショップ」を子育て世代も参加しやすいよう、保育付きで実施しました。								政策課

※「男女共同参画推進についての市民意識・実態調査」は5年に一度の調査のため、その数値については、「平成28年度実績」の欄に前回調査分の平成27年度の数値を入れている。

## 基本目標Ⅲ さまざまな困難を抱える方にとっての安全・安心な暮らし

### 4年間の取組状況(平成29年度から令和2年度まで)

<div style="border: 1px solid gray; border-radius: 15px; width: 80%; margin: 0 auto; padding: 10px;"> <p style="font-size: 1.2em;">今後追加予定</p> </div>	<p>基本目標Ⅲ 課別施策28施策×4年実績=112件 ( 拡大:17件、改善:5件、継続:87件、縮小3件)</p> <p>(主な取組内容) 誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、さまざまな困難を抱える方への理解を深める啓発を実施しました。 マタニティサポート面談をほぼすべての妊婦へ向け実施し、安心して赤ちゃんを迎えられる支援を行いました。 DVに関する理解と根絶のため、若い世代へ向けたデートDV防止啓発講座を実施しました。</p>
--	--


数値目標の実績	平成28年度 実績(C)	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績(A)	令和2年度 数値目標(B)	達成度 (A-C)/(B-C)×100
<b>施策1 さまざまな困難を抱える人々の安心な暮らしへの環境整備</b>							
生活困窮者自立支援事業の新規相談受付人数	240人	249人	379人	385人	1,797人	480人	達成
<b>施策2 女性の生涯にわたる健康施策の推進</b>							
保健師等による妊婦への面接の実施率	61.9%	80.0%	89.4%	98.4%	94.5%	100.0%	85.6%
<b>施策3 女性に対するあらゆる暴力の根絶のための施策の推進</b>							
女性相談の相談件数	916件	1,007件	1,142件	1,125件	1,234件	44.2%	達成
身体的暴行である、「[平手で打つ]を「どんな場合でも暴力にあたる」と思う人』の割合(実態調査:問23(1))	59.7%	-	-	-	79.5%	100.0%	49.1%

<p>(個別の取組) ●多様な性に対する偏見、差別に対する認識を深めるため、人権(LGBT)啓発講座を開催しました。</p>	市民協働・男女参画推進課
<p>●障がいの有無によって分け隔てられることなく、個性を尊重しあいながら共生する社会の実現に向け、差別の解消を推進するための啓発を行いました。</p>	障がい者支援課
<p>●女性のあらゆる困りごと、生き方、くらし、人間関係、配偶者等からの暴力などの相談を傾聴し、必要に応じて関係機関と連携し、不安や悩みごとの問題解決に努めました。</p>	市民協働・男女参画推進課
<p>●ハラスメント防止のための講座等を開催し、市民、事業者へ意識啓発を行いました。</p>	市民協働・男女参画推進課

※「男女共同参画推進についての市民意識・実態調査」は5年に一度の調査のため、その数値については、「平成28年度実績」の欄に前回調査分の平成27年度の数値を入れている。

## 基本目標Ⅳ 男女共同参画の推進体制の強化と環境の整備

4年間の取組状況(平成29年度から令和2年度まで)

 <p>今後追加予定</p>	基本目標Ⅳ 課別施策9施策×4年実績=36件 (拡大:2件、改善:9件、継続:25件、縮小0件)
	(主な取組内容) 男女共同参画の視点による災害に強い地域づくりのため、出前講座や講演会などを実施し、啓発しました。 男女共同参画社会の形成を促進するため、講座や講演会を通し、市民、事業者へ向けて、性別にとらわれない生活への意識改革に努めました。

数値目標の実績	平成28年度 実績(C)	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績(A)	令和2年度 数値目標(B)	達成度 (A-C)/(B-C)×100
---------	-----------------	--------------	--------------	-------------	----------------	------------------	------------------------

施策1 男女共同参画社会の実現に向けた環境の整備							
防災に関する出前講座「デリバリーこだいら」の参加者数	860人	590人 (累計 1,450人)	1,670人 (累計 3,120人)	706人 (累計 3,826人)	1,165人 (累計 4,991人)	2,200人 (平成28年度から 5年間の累計)	達成
施策2 男女共同参画の推進体制の整備・強化							
『小平市男女共同参画推進条例を「知っている」』人の割合 (実態調査:問29)	3.4%	-	-	-	6.9%	15.0%	30.2%

(個別の取組) ●地域住民等が参加する避難所開設準備委員会の会議を支援し、各避難所におけるマニュアルの作成を推進しました。また、自助・共助の取組の重要性や意識啓発、避難所における女性の参画を推進するため、出前講座を実施しました。	防災危機管理課
●災害時における避難行動要支援者への支援を推進するため、自治会やマンション管理組合に避難行動要支援者登録名簿を提供し、協定を締結しました。	生活支援課
●男女共同参画センター利用登録団体との協働の推進のため、講演会や元気村まつりでの展示などを共催で実施しました。	市民協働・男女参画推進課

※「男女共同参画推進についての市民意識・実態調査」は5年に一度の調査のため、その数値については、「平成28年度実績」の欄に前回調査分の平成27年度の数値を入れている。

# 小平アクティブプラン21(第三次)における取組の総括

基本目標Ⅰ 男女共同参画によるワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現								達成度
数値目標の実績	平成28年度実績(C)	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績(A)	令和3年度実績(A)	令和2年度数値目標(B)	(A-C)/(B-C)×100
施策1 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の意識づくり								
『職場で「男女差別と感じられることはない」と思う人』の割合(実態調査:問8-3)	47.4%	-	-	-	48.6%		60.0%	9.5%
施策2 仕事と生活の両立の支援								
『「育児休業制度を利用した」という男性』の割合(実態調査:問11)	4.6%	-	-	-	11.6%		13.0% (内閣府目標値)	83.3%
基本目標Ⅱ あらゆる分野における男女共同参画と女性活躍の支援								
施策1 女性の職業生活における活躍支援								
『「結婚、出産・育児を理由とした退職経験はない」という女性』の割合(実態調査:F4-1)	44.2%	-	-	-	31.9%		60.0%	基準年(H28)上回らず
施策2 政策・方針決定過程への男女共同参画								
市職員の管理職における女性比率(各年度4月1日現在)	16.4%	16.2%	15.4%	17.4%	18.0%	44.2%	30.0%	17.6%
市職員の係長以上における女性比率(各年度4月1日現在)	25.0%	26.4%	26.7%	29.1%	29.2%	29.3%	35.0%	43.0%
市の委員会・審議会等における女性比率(各年度4月1日現在)	41.4%	45.3%	45.5%	46.9%	45.3%	44.2%	50.0%	32.6%
施策3 あらゆる場での男女共同参画意識の醸成								
『地域活動に「参加している」という人』の割合(実態調査:問18)	73.0%	-	-	-	60.3%		80.0%	基準年(H28)上回らず
基本目標Ⅲ さまざまな困難を抱える方にとっての安全・安心な暮らし								
施策1 さまざまな困難を抱える人々の安心な暮らしへの環境整備								
生活困窮者自立支援事業の新規相談受付人数	240人	249人	379人	385人	1,797人		480人	達成
施策2 女性の生涯にわたる健康施策の推進								
保健師等による妊婦への面接の実施率	61.9%	80.0%	89.4%	98.4%	94.5%		100%	85.6%
施策3 女性に対するあらゆる暴力の根絶のための施策の推進								
女性相談の相談件数	916件	1,007件	1,142件	1,125件	1,234件		1,200件	達成
身体的暴行である、『「平手で打つ」を「どんな場合でも暴力にあたる」と思う人』の割合(実態調査:問23(1))	59.7%	-	-	-	79.5%		100%	49.1%
基本目標Ⅳ 男女共同参画の推進体制の強化と環境の整備								
施策1 男女共同参画社会の実現に向けた環境の整備								
防災に関する出前講座「デリバリーこいだいら」の参加者数	860人	590人 (累計1,450人)	1,670人 (累計3,120人)	706人 (累計3,826人)	1,165人 (累計4,991人)		2,200人 (平成28年度から5年間の累計)	達成
施策2 男女共同参画の推進体制の整備・強化								
『小平市男女共同参画推進条例を「知っている」』人の割合(実態調査:問29)	3.4%	-	-	-	6.9%		15.0%	30.2%

※「男女共同参画推進についての市民意識・実態調査」は5年に一度の調査のため、その数値については、「平成28年度実績」の欄に前回調査分の平成27年度の数値を入れている。